議 事 録

会議名	山梨がんピアサポート希望の会 第56回定例会
日 時	2015年12月27日(日) 10:00~12:00
	山梨大学医学部管理棟2階中会議室
	Y.T・K.W・K.K・M.S・M.Y・R.S・S.O・H.M・K.I・S.M・N.W・C.M・H.N・F.O・M.K (15名) オブザーバー：佐藤教授

議 題	1、第55回定例会振り返り 2、山梨がんサミット第3弾「がんチャリティイベント」でのフリマについて 3、2015年を振り返って 4、診断時からの緩和 5、事例検討 6、その他
-----	--

議事内容

1、について

- 県内拠点病院等の治療実績等の数字を見る際の注意点
- 今年度のスキルアップ研修会は、2月24日(水)
- 6期生による新メンバー入会者
- 事例検討会

2、について

- 品物集めや値札付けの作業時から、メンバー同志の交流ができて良かった。
メンバー同志、お互いの温かい気づかいや協力があって成功した。
- チャリティイベントに参加しているのだから、取材にきた報道関係者や若い人達に、ピアサポートの存在を積極的にアピールしていく。

3、について

- 現在、事業団・山梨県立中央病院・山梨厚生病院・しゃきよんの4ヶ所で定期的にピアサポートを行っている。
大月市・都留市・富士河口湖町などは不定期だが、来年度も行う予定。
定例会後に医大通院患者向けピアサポートができないかという意見もでた。
- シフトの確認について、事務局でルール作りをする。
最新の名簿を作成し、メンバー同志の連絡先を共有する。
- 傾聴や寄り添い、サポートの収束などについて、スキルアップ研修会で再度勉強する。

4、について

- 診断時から、自分の病気について十分情報をもらい、納得した治療を受けていると生命予後が良い。
患者が、納得した治療が受けられる体制作りが大切である。
ピアサポーターも、緩和ケアについての勉強が必要になってくるのではないか。
診断時からのピアサポートが理想である。

5、について

- ピアサポートは、自分と同じ病状、状況のサポーターの話しが聞きたい、話したいという相談

者の不安を和らげていることを改めて確認した。

6、について

■2月のシフト確認

■スキルアップ研修会 2016年2月24日 13:00～ 場所は未定。

■次回定例会 1月31日(日) 10:00～山梨大学医学部管理棟2階中会議室。

ピアサポ ート次回 予定	第57回定例会 1月31日(日) 10:00～ 山梨大学医学部管理棟2階中会議室 ※乳がん治療後のフォローアップ実態調査の勉強会を、1月か2月の定例会後に予定しています。
--------------------	--

司会：若尾 文責：M.K